

PLR細胞株、組織を用いた創薬、医薬品開発研究

研究目的およびその内容

本研究は、創薬、医薬品開発を目的として、Parkway Laboratory Services & Functional Genomic Research Centreにて収集したヒト組織及びその組織より樹立されたヒト由来細胞株を用い、シーズ探索、バイオマーカー探索、医薬品およびその候補品の評価等を行います。本研究を行うにあたり、細胞、組織よりゲノムデータを取得し解析を行うことがあります。本研究で取得されたデータの一部は、データベース化され、他の研究で得られたデータとともに解析に用いられます。

研究実施期間

本研究の研究終了時期は決まっています。

研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、シンガポールの臨床研究組織Parkway Laboratory Services & Functional Genomic Research Centreが、2002年9月から2009年10月の間に、提携医療機関より研究利用の同意を取得し提供されたがん組織またはその組織より樹立した細胞株、それらから調製したDNA、RNA、タンパク質等を用いて研究を行います。

本研究における試料・情報提供の範囲、公開方法

本研究では、解析の一部を、別表1の委託先リストにある委託先に委託し研究をおこないます。そのため試料の一部を委託先に提供します。本研究の結果は、国内および海外にある中外製薬関連会社の間で共有されます。また本研究の結果は、個人を特定できないようデータを加工した後、学会、論文等で公開します。

研究統括責任者

研究本部長

飯倉 仁

2019年10月1日一部改訂

別表1 委託先リスト

株式会社鎌倉テクノサイエンス	株式会社中外医科学研究所
株式会社テクノプロ テクノプロ・R&D 社	株式会社バイオ病理研究所
株式会社パソロジー研究所	株式会社ビジコムジャパン
株式会社ボゾリサーチセンター	株式会社未来創薬研究所
公益財団法人実験動物中央研究所	ジェノスタッフ株式会社
タカラバイオ株式会社	ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社
Chugai Pharmabody Research Pte. Ltd.	SIRION BIOTECH GmbH

2020年5月14日現在